

## 北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	大腸癌の転移メカニズムにおける NNMT 遺伝子発現の意義の検討(B22-071)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部上部消化管外科学 教授 比企 直樹
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	<p>癌組織は癌細胞に加えて、線維芽細胞、免疫細胞、血管内皮細胞などの多数の非癌細胞である癌間質から構成されています。近年、これらの癌間質から成る癌微小環境 (Tumor microenvironment: TME) が癌進展に密接に関わり、予後を規定する重要な役割を担うことが明らかになりました。なかでも癌間質の主な構成要素である癌関連線維芽細胞 (Cancer Associated fibroblast: CAF) は、様々な癌腫において、サイトカインや成長因子などの産生、細胞外マトリックスのリモデリング、免疫細胞とのクロストークなどの機構を介して、癌の浸潤・転移に寄与している可能性が示唆されています。また、癌細胞を標的とした現行の抗癌剤や分子標的薬は、薬剤抵抗性といった問題に直面しており、癌微小環境の中心的な細胞である CAF を標的とした治療の研究も注目されています。</p> <p>近年、Nicotinamide N-methyltransferase: NNMT は CAF においてヒストンのメチル化に関わる代謝調整因子として機能し、癌の進展に関与することで着目されています。さらに、様々な癌腫において癌間質における NNMT 高発現が予後に関連することが報告されてます。しかしながら、癌転移メカニズムにおける NNMT 高発現の機能的意義についてはははまだ解明されておらず、NNMT 発現が担う機能を解明することが癌進展メカニズムの解明に繋がると考えました。</p> <p>この研究では、大腸癌における NNMT 発現と臨床病理学的因子の関連を明らかにし、癌進展メカニズムの中での NNMT の機能を明らかにすることを目的としています。</p>
調査データ 該当期間	2018年1月1日から2028年3月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年1月1日から2018年12月31日までの期間に大腸癌に対して手術加療を受けた方で、「long non-coding RNA である WnTRLINC1 遺伝子の発現の臨床的意義の検討」(B17-204) に対して同意を頂いている方。</li> <li>・2020年6月1日から2021年6月30日までの期間に大腸癌の肝転移に対して手術加療を受けた方で、「癌組織における SPARC 発現の臨床的意義」(B19-236) に対して同意を頂いている方。</li> </ul>
研究の方法 (使用する試料等)	<p>利用する情報</p> <p>2018年1月1日から2028年3月31日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。また、手術で得られた残余検体を利用します。</p>
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。

<p>利用又は提供を開始する予定日</p>	<p>利用又は提供開始予定日： 研究機関の長の許可日から</p>
<p>個人情報の取り扱い</p>	<p>利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。</p>
<p>本研究の資金源 (利益相反)</p>	<p>本研究の遂行のための費用は外科学医局研究費を使用します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け適切に管理されています。</p>
<p>お問い合わせ先</p>	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：  所属・職位：北里大学病院 上部消化管外科 教授  担 当 者：比企 直樹（ヒキ ナオキ）  電 話：042-778-9974</p>
<p>備 考</p>	